

岩手大学農学部附属動物医学食品安全教育研究センター(FAMS) 第12回研修会

テーマ	どうしたら東北の畜産業は生き残れるか ～TPP対応を考える～
-----	--------------------------------

日時：平成27年9月25日(金)13時～17時15分

会場：岩手大学教育学部 北桐ホール

○日程表

時刻	時間	内容
13:00 ～ 13:05	5min	開会 挨拶 岩手大学 農学部長 高畑義人
13:05 ～ 13:55	50min	基調講演:「TPPとは何か ～農産物貿易の国際ルールと日本の畜産業」 農林水産省消費・安全局消費安全政策課調査官 辻山弥生 氏
13:55 ～ 14:35	40min	講義1:「衛生管理の高度化で生き残る(1)～HACCP認証農場からの報告～」 有限会社 藤井牧場 代表取締役 藤井雄一郎 氏
14:35 ～ 15:15	40min	講義2:「衛生管理の高度化で生き残る(2)～食肉処理場HACCPの現状と将来～」 岩手県食肉衛生検査所 所長 岩井賀寿彦 氏 株式会社 岩手畜産流通センター 品質保証室長 大津政樹 氏(予定)
15:15 ～ 15:25	10min	休憩
15:25 ～ 15:55	30min	講義3:「地域企業の海外進出 ～南部美人の挑戦～」 株式会社 南部美人 代表取締役社長 久慈浩介 氏
15:55 ～ 16:25	30min	講義4:「生産者から直接消費者へ ～ネット直販の可能性～」 JA全農 生活リテール部 JAタウン室 板倉 要介 氏
16:25 ～ 17:05	40min	総合討論 座長：鎌田洋一(FAMSセンター長) 一條俊浩(FAMS研究員)
17:05 ～ 17:15	10min	閉会 (1)挨拶 FAMSセンター長 鎌田洋一 (2)受講証書授与
17:30 ～ 19:00		情報交換会(会場:岩手大学構内 インターズ)